



路面・床面 滑り止めシート

ノンスリップシート

滑りやすい場所の滑り止めに最適なノンスリップシート。
滑る場所をより目立たせ、注目を引くカラー「レッド」が
新たに加わりました。

一般屋外用タイプ

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 透明 | <input type="checkbox"/> ホワイト | <input type="checkbox"/> グレー | <input type="checkbox"/> グリーン |
| <input type="checkbox"/> イエロー | <input type="checkbox"/> レッド | <input type="checkbox"/> エンジ | <input type="checkbox"/> ブラック |

⚠ 夏期におけるシート製品の施工時の注意に関して



直射日光厳禁

シート製品を直射日光に長時間あてた状態ではシートが伸びたり、また柔らかくなり施工時に設置しづらい原因ともなります。

特にクイックシート黒色は熱の吸収率が高く、段ボールとシート、またはシート同士が貼付く恐れがありますので施工直前まで直射日光を避け涼しい所に立て掛け厳禁で保管ください。

[発行]

サンコー企画株式会社

〒929-0447 石川県河北郡津幡町字旭山11番地2
Tel:076-289-6708(代表) Fax:076-289-7992
E-mail:sanko@sanko-kikaku.com
URL:http://www.sanko-kikaku.com

ご注文・お問い合わせ

月刊 SANKO NEWS 9

2021年9月号 Vol.144

SANKO サンコー企画株式会社

FREE

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

September
2021
Vol.144

9

子どもを守る交通安全対策 [ゾーン30/スクールゾーン/キッズゾーン]



子どもを守る交通安全対策

[ゾーン30 / スクールゾーン / キッズゾーン]

生活道路の交通事故の現状

交通事故の死者数は1965年をピークに減少の一途をたどっています。それに比例して右の表のように幹線道路での交通事故件数も減少傾向です。一方、生活道路での事故件数も減少していますが、幹線道路と比べると減少割合は小さいことがわかります。

そこで、子どもを守る交通安全対策として全国の生活道路区域に「ゾーン30」「スクールゾーン」「キッズゾーン」などの道路整備が増えています。安全対策の1例として、当社の屋外路面シート「クイックシート」の施工例をご紹介します。

ゾーン30とは

ゾーン30とは生活道路において歩行者と自転車の安全な通行を確保する目的として、車両の最高速度30km/hの速度規制を実施する区域のことです。その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン30内における速度抑制や抜け道として通行する行為の抑制などを図る、生活道路の安全対策です。

歩行者と自転車の人身事故のうち約70%が生活道路や市街地で発生しています。登下校や買い物など、人出の多くなる朝夕の時間帯に人身事故が多い傾向です。

右の表を見ると分かるように自動車の速度が30km/hを超えると歩行者と衝突した際の致死率は急速に増加します。そのため最高速度30km/hの速度規制が重要となってきます。

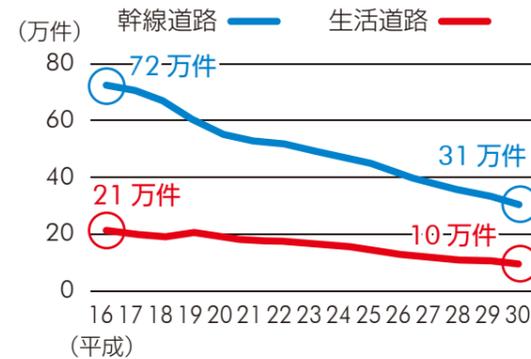
「ゾーン30」での交通安全対策 道路整備事例

- 路面標示や看板によるゾーン入口の明確化。
- 中央線の抹消、車道幅員の減少。
- ハンプ、狭さくによる物理的デバイスの設置。

出典)警察庁交通局 「ゾーン30」の概要

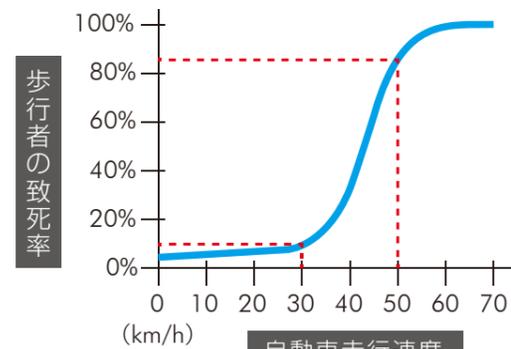
[生活道路の交通事故件数]

生活道路:車道幅員5.5m未満、
幹線道路:車道幅員5.5m以上として集計



出典)交通事故統計年報

[衝突時の自動車走行速度と歩行者の致死率]



30km/h の場合 致死率: 約 10%
50km/h の場合 致死率: 80%以上

出典)京都府警察本部 「速度取締りが必要な理由」



クイックシート 鳥取県
W2000×H4400mm 【D-R-171 / DM-1412】

スクールゾーンとは

スクールゾーンとは、交通事故から子供たちを守るために設定された交通安全対策の重点区域のことです。その範囲は、小学校を中心とした半径500m程度の通学路が対象となっています。

スクールゾーンは都道府県の公安委員会が決定した道路交通法上の規制が適応されます。代表的な交通規制は、時間指定の車両通行禁止です。これを違反すると、違反点数と反則金の対象となります。

「スクールゾーン」での交通安全対策 道路整備事例

- スクールゾーン標示、路面シートを貼付する。
- 車両用防護柵の設置と歩道のカラー化。
- 歩道を片側に寄せて設置する。
- 車道を狭くして一方通行規制にする。

出典)一般社団法人全国道路標識・標示業協会
「通学路・スクールゾーンの安全対策整備ガイドライン」

キッズゾーンとは

キッズゾーンとは、保育所等が行う散歩等の園外活動の安全を確保するために、車両の運転者に対して注意を喚起することを目的として設定した道路の区域のことです。

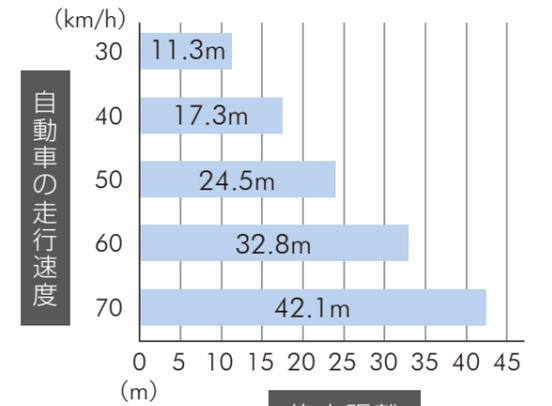
その範囲は、保育所等を中心に半径500m程度の道路が対象となっています。

「キッズゾーン」での交通安全対策 道路整備事例

- キッズゾーンの路面標示に合わせ、道路標識・標示の高輝度化、交通安全施設の整備。
- スクールゾーンと同様に一方通行、大型通行禁止、一時停止等の交通規制を検討し、路側帯を設置。
- 未就学児が移動する経路の対策として、ゾーン30の整備を含めた交通安全施設の整備。

出典)警察庁交通局

[自動車の速度と停止距離]



※乾燥したアスファルトを対象



クイックシート 茨城県
W2000×H4000mm 【D-SZ-88】



クイックシート 奈良県
W1500×H2000mm 【D-SZ-83】

「キッズゾーン・スクールゾーン」の施工例とデザイン例をまとめた資料があります。必要な方は当社までお問い合わせしてください。

